

英語という選択

アイルランドの今

嶋田珠巳

岩波書店

「推薦のことは(鳥飼玖美子氏)より

体験したことである。

アイルランドが実際に

これは近未来の日本の話ではない。

その結果、どのようなことが起きるか。

「英語」を公用語にする。

「国語」をやめて



嶋田珠巳

Shimada, Tamami

(『選択』著者、明海大学准教授、社会言語学)

語り尽そう、 『英語という選択』

開会／趣旨説明(大津由紀雄)

- 嶋田珠巳 『選択』という挑戦
- 斎藤兆史 日本における言語交替の最悪の筋書き
- 岡ノ谷一夫 多様性を守る
- 宮岡伯人 フィールドという選択:言語研究のいま

● 遊佐昇 “ことば”の選択から見えること—中国学の領域から—

- 林徹 『選択』する話者という難問
- 黒田龍之助 その他の外国語の『選択』
- 大津由紀雄 『選択』が浮き彫りにする、日本の言語教育の醜態

全体討論／著者からの締めのことば(嶋田珠巳)／閉会



斎藤兆史

(東京大学教授、英語文体論)



岡ノ谷一夫

(東京大学教授、行動学)



宮岡伯人

(京大元教授、言語学)



遊佐昇

(明海大学教授、中国文化)



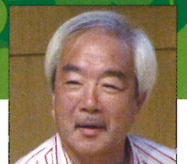
林徹

(東京大学教授、チュルク系言語研究)



黒田龍之助

(フリーランス語学教師、スラブ語学)



大津由紀雄

(明海大学教授、認知科学)

2017年3月4日(土)

13:00~18:00 場所: 明海大学浦安キャンパス 講義棟 2102番教室

明海大学浦安キャンパス: 〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目/最寄り駅: 新浦安駅から徒歩10分

主催: 明海大学複言語・複文化(P&P)教育センター

協賛: 明海大学外国語学部・同大学院応用言語学研究科

参加申し込み

お名前、ふりがな、メールアドレス、所属(任意)を下記のアドレス宛にお送りください。

お問い合わせ:
ppsym@meikai.ac.jp

後援: 岩波書店